

第10回 定時総会2019 in 静岡

2019年6月21日(金) ホテルアソシア静岡
〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町56番地



会場へのご案内

ホテルアソシア静岡
〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町56番地
<https://www.associa.com/sth/access/>

- ▶電車をご利用の方
 - ・JR静岡駅北口から徒歩1分(新幹線改札口より徒歩約2分)
- ▶お車をご利用の方
 - ・東名高速道路静岡ICから約20分
 - ・新東名高速道路新静岡ICから約30分(県道27号線を南下した場合)
 - ホテルにご宿泊の方は、ご宿泊専用契約駐車場バルシェ駐車場地階(B1F)ホテル専用スペースをご利用ください。
- ▶空港からお越しの方
 - ・富士山静岡空港よりバスで約60分
 - ※リムジンバスはホテル玄関前から出発・停車いたします。



石を愛するコミュニティ
一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
<http://www.japan-stone.org/>

継続 と 革新

新しい時代のはじまり、
残すもの・変えるもの…!



石を愛するコミュニティ
一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

定時総会ご参加には事前申し込みが必要となります。
「専用申込書」にてお申し込みください。

6月21日(金) スケジュール 受付～総会:3F 駿府 祝賀会:4F カトレア

12:00～13:00	受付
13:00～13:10	全体開会式
13:10～14:30	基調講演「供養の的 ～供養する本当の意味が分かる!」 森下瑞堂(本山修験宗俱利伽羅不動寺住職) 著書:「墓じまい」の結末
14:35～15:15	トークセッション「お墓の未来～これからのお墓ってどうなるの～」 森下瑞堂×嘉門タツオ×射場一之
15:30～17:00	第10回 定時総会
17:30～19:30	祝賀会・嘉門タツオLIVE・大ビンゴ大会



「墓じまい」の結末
森下瑞堂

著者自らの体験を通じて、お墓について考え、先祖供養についての洞察を深め、そして「墓じまい」を避ける具体的な解決方法を提示したのが本書である。著者は、「墓じまいを考えている方はもちろん、生きることが辛い人々に、宗教や考え方の違いを超えて読んでいただきたい」と訴える。



森下瑞堂

◎もりたすいどう 本山修験宗俱利伽羅不動寺住職。1958年5月1日、長崎県対馬市に生まれる。民放テレビ局報道カメラマン、テレビ番組制作ディレクター、テレビ・ラジオ番組構成作家、ラジオパーソナリティー、作詞家など、長年映像関係を中心にクリエイティブな分野で活躍する一方、会社経営にも携わる。俱利伽羅不動寺の取材をしたことをキッカケに出家、当時の森下永敏住職(現・大住職)から、「自分のキャリアをそのまま活かして、今までにないまったく新しいお寺を世の中に提案してほしい」との要請を受け、2015年に同寺二世住職に就任する。「座右の銘」は、「人生に夢があるのではない。夢が人生をつくるのだ」。



嘉門タツオ

◎かもんたつお 1959年3月25日大阪府茨木市生まれ。フォークソングとラジオの深夜放送、1970年の大阪万博に多大な影響を受けて育つ。高校在学中に笑福亭鶴光師匠に入門、19歳で毎日放送ラジオの人気番組「ヤングタウン」のレギュラーに。が、のちに破門。番組も降板となり、その後ギターを手にライブ活動を始め。「嘉門」の名はサザンオールスターズ桑田佳祐氏の命名。「ヤングタウン」に奇跡の復活後、1983年「ヤンキーの兄ちゃんのうた」でデビュー。「ゆけ!ゆけ!川口浩!!」「小市民」「鼻から牛乳」「替え唄メドレーシリーズ」「アホが見るブタのケツ」などヒット曲多数。2019年に還暦を迎える前に、さらに「フットワーク軽く、賞禄をなくすため」、2017年3月の誕生日を機に「嘉門達夫」から「嘉門タツオ」と名前の表記をPOPなカタカナに改名。最新CDは33枚目のオリジナルアルバム「HEY! 浄土～生きてるうちが花なんだぜ～」。2018年から2019年年初に掛けて「嘉門タツオ デビュー35周年 to 還暦ツアー」を行うなど、CDリリース、ライブ、TV・ラジオ、執筆、SNS発信と幅広く活躍中。



第10回 定時総会2019 in 静岡 2019年6月21日(金)・22日(土)

ホテルアソシア静岡 〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町56番地

総会テーマ **「継続と革新」**
新しい時代のはじまり、残すもの・変えるもの…!

参加費

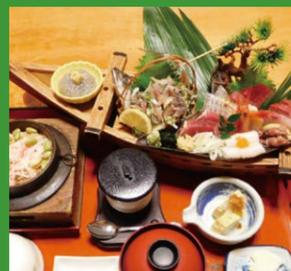
総会のみ	無料
基調講演～トークセッション	¥ 2,000
祝賀会(LIVE付き・着席)	¥ 10,000
エクスカージョン	¥ 6,000

両日共、ご参加には事前申し込みが必要となります。別途「申込書」にて必ず申し込みください。

6月22日(土) スケジュール エクスカージョン(¥6,000/定員25名)

バスツアー「久能山東照宮～三保の松原(ランチ付き)」

8:35	集合(静岡駅南口・スルガ銀行前) 8:45出発
9:05～10:00	久能山東照宮拝観
10:15～11:30	富士山の絶景スポット:日本平(久能山よりロープウェイ)
11:50～12:50	三保の松原(御穂神社参拝)
13:05～14:00	昼食(富海亭)
14:30	解散(ホテルアソシア静岡)



割烹若ざわ 富海亭

静岡県清水の魚市場より新鮮なまぐろ、かつお、金目鯛、伊勢海老等を仕入れ。名物の釜飯も大好評。旬の地魚を駿河湾と富士山を望みながら堪能していただきます。思い出に残るひとときをお過ごしください。



久能山東照宮

久能山東照宮は、徳川家康公をご祭神としておまつりする全国東照宮の創祀。徳川家康公は生前、家臣に対し、自分の死後について「遺体は駿河国の久能山に葬り、江戸の増上寺で葬儀を行い、三河国の大樹寺に位牌を納め、一周忌が過ぎて後、下野の日光山に小堂を建てて勧請せよ、関八州の鎮守にならう。」「本光国師日記」より)との遺言を残されました。この御遺命により御遺骸を久能山に埋葬し、その地に2代将軍秀忠公の命により久能山東照宮が創建されました。



三保の松原・御穂神社

静岡県静岡市清水区三保にある、古くは万葉集に詠まれ、歌川広重の浮世絵「東海道五十三次」や『六十余州名所図会』にも登場する、駿河湾越しの富士山や伊豆半島の眺めが美しい景勝地。虹の松原・気比の松原とともに日本三大松原のひとつに数えられ、『日本の白砂青松100選』にも選ばれている。羽衣伝説ゆかりの「三保大明神」として知られる御穂神社は、駿河国三宮にして世界文化遺産。御祭神として大国主・大己貴命として知られる三穂津彦命と、三穂津姫命を祀る。参道である約500mの松並木は「神の道」と言われ、その先に「羽衣の松」がある。

ごあいさつ

今回の定時総会のテーマは「継続と革新」です。過去が現在につながり、現在は未来につながっています。業界の「伝統」は継承しつつも「悪習」は勇気をもって断ち切らねばなりません。「革新」的ではあっても決して「突飛」に走ってはなりません。今回の総会プログラムを通じて、過去に学び、未来に備え、そして今を生きるヒントをつかみ取っていただければと思います。



一般社団法人
日本石材産業協会
会長
射場一之

新しい元号を
迎えるにあたって

今年の定時総会は静岡です。平成から新しい元号に変わりお祝いムードの中、定時総会も第10回を数えることとなりました。この二つの出来事を踏まえ今回のテーマは「継続と革新」としました。時代が変わっても残していきたい技術、時代と共に変わっていくこと、石材業界を取り巻く環境は年々変化していきます。今回の基調講演、討論会、総会を通して現在の石材業界、これからの石材業界の指針になればと思います。



定時総会
実行委員長
東海地区長
加藤敏章